

滋賀県公安委員会定例会議会議録

第1 日時

令和6年9月26日（木）午後1時30分～午後2時51分

第2 出席者

1 公安委員会

北村委員、上田委員

2 県警察

池内本部長、尾張警務部長、田中生活安全部長、竹谷刑事部長、船越交通部長
長警備部長、山口首席監察官、西村警察学校長、吉栖情報通信部長

第3 議事の概要

1 協議事項

(1) 警察職員等の援助要求について

(2) 警察職員等の援助要求について

長警備部長から、協議事項(1)の佐賀県公安委員会、協議事項(2)の岐阜県公安委員会からの警察職員等の援助要求について一括説明があり、協議の上、いずれも原案のとおり決裁した。その際、上田委員から「派遣先で連携を取り、十分な体制で臨まれない。また、派遣先での経験を持ち帰り活用されたい。」北村委員から「滋賀県で予定されている警備活動において、事前準備も含め、その経験を生かして適切に対応できるようにされたい。」旨の発言があった。

2 報告事項

(1) 令和6年8月中における情報公開請求等の状況について

警察から、令和6年8月中における情報公開請求等の状況について書面報告があった。

(2) 令和6年8月末の犯罪情勢について

田中生活安全部長から、令和6年8月末の犯罪情勢について報告があった。その際、上田委員から「特殊詐欺等の対策について、引き続き、広報啓発等の各種対策を推進されたい。」、北村委員から「刑法犯については、特に人命に関わる事案の未然防止が重要であり、特殊詐欺においては、その手口が巧妙であるため、機会あるごとに県民一人一人の防犯意識を高めていく啓発等を推進されたい。」旨の発言があった。

(3) 令和6年8月末の交通事故発生状況について

船越交通部長から、令和6年8月末の交通事故発生状況について報告があった。その際、上田委員から「単月の事故発生件数について、各所属の差が大きいことから、所属ごとに必要な施策を推進することが重要である。また、自転車事故を減少させるための働き掛けをお願いしたい。」、北村委員から「高齢者の死亡・重傷事故が多いことから、地域全体で見守り、事故防止に努めることが肝要である。」旨の発言があった。

(4) 警察職員等の援助要求について

長警備部長から、石川県公安委員会からの警察職員等の援助要求について報告があった。その際、北村委員から「滋賀県においても災害がいつ発生するか分からないので、訓練も含め、適切に備えられたい。」旨の発言があった。

3 その他

滋賀県公安委員会運営規則第8条に基づく報告について

北村委員から、高橋委員長が滋賀県公安委員会運営規則第8条に基づき、石川県公安委員会からの援助要求について意思決定の権限を行使したことが報告された。

第4 個別報告・決裁関係

1 報告事項

なし

2 決裁関係

(1) 運転免許行政処分について

運転免許課から、運転免許取消対象事案等について、事案の内容並びに意見聴取及び聴聞の結果の報告を受け、協議の結果、9件について行政処分を決定した。

(2) 公安委員会に対する苦情の申出に係る処理結果について

総務課から、公安委員会に対する苦情の申出に係る処理結果について説明があり、協議の上、原案のとおり決裁した。

(3) 小型無人機等の飛行に関する通報受理について

警備第二課から、小型無人機等の飛行に関する通報受理について書面報告があり、これを了承した。

このページについてのお問合せ
滋賀県警察本部警務部総務課公安委員会補佐室
電話：077-522-1231